

○どこでも積極的にあいさつができる子 ○個性を生かし主体的・対話的に課題解決する子 ○進んで思いやりのある行動がとれる子

北大和小だより 7月号

令和4年6月30日
大和市立北大和小学校
〒242-0001 大和市下鶴間685
ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-kita/>



「熱中症注意」

6月の中旬は比較的涼しい日々も多く熱中症を心配する必要がない状況が多かったので安心をしておりました。しかし、最近では30℃を越える真夏日も増えてきており、熱中症対策が必要な時期が本格的に始まっています。

6月上旬のお便りで「マスクの扱い」を示しましたが、実態としては「マスクを外せない」児童の姿があります。街を歩く大人の方も同様な中、周りを見て外すということは勇気のいる状況なのだと考えます。難しい状況ですが、今の状況では、どのような場面でしっかり感染対策を意識してマスクを着用し、どのような場面でマスクを外すことができるのか、基本的な見解をもとに、自らが理解し考えて判断し身を守る必要があるのだと感じます。

ただし、前述の「熱中症対策」は命に係わる優先案件です。気象の状況に応じて、身体距離がある場面や、外で運動中や会話をしていない場面は「熱中症対策のためにマスクを外しましょう」と伝え、命を守る場面が必要です。

講話朝会では、昨年度の「グリーンカード」の話を切り口に、「よいところ見つけプロジェクト」のすすめと、「ちょっかい」や「からかい」から始まる「いじめの防止」についての話をしました。現在の6年生の男子が昨年教えてくれた「白紙を丸めるともとは戻れない」を「いじめ」に例えて説明する話も使わせてもらい、「お互いを認め合う『いいね』が溢れる学校にしよう」と話しました。是非、ご家庭でも話題にしてみてください。

校長

【体育館工事と室内体育】

体育館工事が進んでいます。東棟の児童（特に5年生は）教室から日に日に変わる工事の様子を目の当たりに見学できます。

なかなか見られない皆さんのためにも、今回は写真で紹介したいと思います。



土台を建築中です。完成が楽しみです。

さて、体育館が使えないために、苦勞しているのが、いわゆる「中体育」です。現在、放課後寺子屋で使用している教室の机や椅子を寺子屋の指導員さんに廊下に出しておいてもらうことで空き教室として、換気を十分にしながらできる運動を工夫しながら進めています。



マット実技・見学分析・手本動画の確認
廊下も含め3分割で密にならないよう工夫